

## 共同運営合材工場に 児童のイラスト掲示

大成ロテック  
三井住建道路

大成ロテックと三井住建道路が共同運営するアスファルト合材工場「玄海アスコン」（福岡県新宮町上府北4の4の1）の敷地を囲む境界壁に、地元の新宮北小学校の児童らが描いた道徳看板が設置された。工場の事業内容などを簡潔に描いたイラストも併せて掲示し、周辺住民にアスファルト製品の使い道や環境に配慮した取り組みをPRしている。

昨年7月に、騒音や臭気などを抑える最新の環境対策型プラントに建て替えたのを機に、周辺住民への情報公開と境界壁の改善に着手する機運が高まったという。看板の設置は、周辺地域と一体となり工場を発展させたいという玄海アスコンの思いに、新宮北小が協力して実現した。

7月27日に現地で看板の除幕式が行われ、大成ロテックの西田義則社長は「新宮北小から提供される児童の作品は毎年更新されると

除幕式に参加した西田  
大成ロテック社長(左)



聞いている。今後もこの取り組みが継続され、地域の景観の向上に寄与するとともに、周辺住民の事業活動への理解が一段と深まっていくことを祈念している」とあいさつした。